

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 18 日 (2006.5.18)

【公表番号】特表 2002-507464 (P2002-507464A)
 【公表日】平成 14 年 3 月 12 日 (2002.3.12)
 【出願番号】特願 2000-537612 (P2000-537612)
 【国際特許分類】

A 6 3 B 37/00 (2006.01)

A 6 3 B 37/06 (2006.01)

A 6 3 B 37/12 (2006.01)

C 0 8 J 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 37/00 L

A 6 3 B 37/06

A 6 3 B 37/12

C 0 8 J 5/00 C E R

C 0 8 J 5/00 C E Z

C 0 8 L 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 22 日 (2006.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ゴルフボールであって、以下：

中心構成要素、および該中心構成要素の周囲に配置されたコア層を有する中実 2 重コアを備え、

ここで、該中心構成要素は、約 0.500 インチから約 1.250 インチの直径を有し、かつ熱可塑性材料を含み、そして該コア層は、熱硬化性材料を含み；
 そして

該 2 重コアが、79 と 99 との間の R i e h l e 圧縮を有する、
 ゴルフボール。

【請求項 2】 請求項 1 に記載のゴルフボールであって、さらに以下：

前記 2 重コアの周囲に配置されたカバー層を備え、

ここで、該カバー層が、(i) 65 またはそれを超えるショアー D 硬度を有する内側カバー層、および 65 またはそれ未満のショアー D 硬度を有する外側カバー層（該内側カバー層は、該外側カバー層よりも硬い）、(i i) 65 またはそれ未満のショアー D 硬度を有する内側カバー層、および 65 またはそれを超えるショアー D 硬度を有する外側カバー層（該内側カバー層は、該外側カバー層よりも柔軟）、ならびに (i i i) 約 40 ~ 80 のショアー D 硬度を有する単一外側カバー層、の少なくとも 1 つを含む、
 ゴルフボール。

【請求項 3】 請求項 1 に記載のゴルフボールであって、ここで、前記熱硬化性材料は、以下：(i) ジエン含有ポリマー、(i i) 橋かけメタロセン触媒作用を受けたポリオレフィン、(i i i) ポリウレタン、(i v) シリコーン、(v) ポリアミド、(v i

）ポリウレア、および（v i i）それらの組合せ、からなる群から選択される材料を含み、そして前記熱可塑性材料は、以下：（i）アイオノマー、（i i）ポリウレタン、（i i i）エラストマー、（i v）ポリエーテルアミド、（v）ポリエーテルエステル、（v i）メタロセン触媒作用を受けたポリオレフィン、（v i i）スチレンブタジエンブロックコポリマー、および（v i i i）それらの組合せ、からなる群から選択される材料を含む、ゴルフボール。

【請求項４】 ゴルフボールであって、以下：

中心構成要素、および該中心構成要素の周囲に配置されたコア層を有する中実２重コアを備え、

ここで、該２重コアが、７９と９９の間のR i e h l e圧縮を有し、該中心構成要素が、約０．５００インチ～約１．２５０インチ未満の外側直径を有し、かつ熱硬化材料を含み、そして該コア層は、熱可塑性材料を有する、ゴルフボール。

【請求項５】 請求項４に記載のゴルフボールであって、ここで、前記熱硬化性材料は、以下：（i）ジエン含有ポリマー、（i i）橋かけメタロセン触媒作用を受けたポリオレフィン、（i i i）ポリウレタン、（i v）シリコン、（v）ポリアミド、（v i）ポリウレア、および（v i i）それらの組合せ、からなる群から選択される材料を含み、そして前記熱可塑性材料は、以下：（i）アイオノマー、（i i）ポリウレタン、（i i i）エラストマー、（i v）ポリエーテルアミド、（v）ポリエーテルエステル、（v i）メタロセン触媒作用を受けたポリオレフィン、（v i i）スチレンブタジエンブロックコポリマー、および（v i i i）それらの組合せ、からなる群から選択される材料を含む、ゴルフボール。

【請求項６】 ゴルフボールであって、以下：

中心構成要素、および該中心構成要素の周囲に配置されたコア層を有する中実２重コアを備え、

ここで、該２重コアが、７９と９９との間のR i e h l e圧縮を有し、該中心構成要素が、約０．５００インチから約１．２５０インチの外側直径を有し、そして該中心構成要素と該コア層の両方が、熱可塑性材料を含む、ゴルフボール。

【請求項７】 請求項６に記載のゴルフボールであって、さらに以下：

前記２重コアの周囲に配置されたカバー層を備え、

ここで、該カバー層が、（i）６５またはそれを超えるショアーＤ硬度を有する内側カバー層、および６５またはそれ未満のショアーＤ硬度を有する外側カバー層（該内側カバー層は、該外側カバー層よりも硬い）、（i i）６５またはそれ未満のショアーＤ硬度を有する内側カバー層、および６５またはそれを超えるショアーＤ硬度を有する外側カバー層（該内側カバー層は、該外側カバー層よりも柔軟）、ならびに（i i i）約４０～８０のショアーＤ硬度を有する単一外側カバー層、の少なくとも１つを含む、ゴルフボール。